



設立総会

■活動の目的
市内に住む外国人は増加傾向にあります。市民との交流の機会は多くないのが現状です。

■活動状況
今後、市民との交流を一層深め、いろいろな国の言葉や文化、生活習慣を理解することで、「多文化共生社会」を実現したいとの目的から、昨年1月、有志により大船渡市国際交流協会を結成しました。



大船渡市国際交流協会



■参加者募集中
新型コロナウイルスの影響で、本年度は思うように活動が出来ませんでした。コロナ禍での活動のあり方を模索

■活動状況
昨年11月、5回にわたり「えいかいわクラス」を開催しました。講師はデンマーク出身で、陸前高田市在住のトリーネさん。

内容は、自己紹介や観光地への案内などをテーマにして、初心者レベルの簡単な英会話を学びました。最終回は、アメリカ、シンガポール、フィリピンなどの外国人を招待し、母国の様子を聞いたたり、英語でフリートークなど、自由な雰囲気の中で国際交流を楽しみました。

■活動状況
内容は、自己紹介や観光地への案内などをテーマにして、初心者レベルの簡単な英会話を学びました。最終回は、アメリカ、シンガポール、フィリピンなどの外国人を招待し、母国の様子を聞いたたり、英語でフリートークなど、自由な雰囲気の中で国際交流を楽しみました。



えいかいわクラス

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。

このコーナーでは、大船渡市市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。

第82回は、大船渡市国際交流協会の紹介です。

しながら、これからも外国人の皆さんと気軽に国際交流を深めていきます。

一緒に外国語を学びたい人、外国の文化に興味がある人、たくさん外国人と友だちになって交流を楽しみたい人、私たちの仲間に入りませんか。気軽に問合せください。

▽問い合わせ先
大船渡市国際交流協会

(☎)7421

市民活動インフォメーション

～助成金を紹介します～

「地域助け合い基金」でコロナ禍を乗り越え共生社会へ

- ▷助成金の対象＝地域で暮らす人どうしの助け合い活動（地域とのつながり作りのための居場所作りや地域活動など）
※新たに団体を設立する場合や、新たに活動を広げる場合、コロナ禍に対応した助け合い活動を行う場合も含まれます。
- ▷活動分野＝高齢者、子ども、認知症患者、障がいのある人など、分野は問いません。ただし、国内での活動に限ります。

- ▷助成額＝助け合い活動の開始、維持、発展のために必要とする額で、上限は15万円。
- ▷条件＝法人格の有無は問いません。個人による活動を含みます。
- ▷その他＝制度などの詳細は、公益財団法人さわやか福祉財団のホームページを確認ください。
- ▷問い合わせ先
大船渡市市民活動支援センター(☎)5702

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

▷所在地＝大船渡市字野々田10-3(キャッセン・モール&パティオB棟5220) ▷☎5702 ▷時間＝午前10時～

午後6時【月～金曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ＝<http://ofunatocity.com/> ▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp